

## 第65回東海高等学校総合体育大会

### バドミントン競技

期 日 平成30年6月16日(土)・17日(日)  
会 場 岡崎中央総合公園(体育館)

専門部長 岩間 博 (愛知工業大学名電高等学校長)

### 競技役員

|         |   |
|---------|---|
| 大会委員長   | 山本 泰生   |
| 大会副委員長  | 小田切 希芳 (静) 矢島 伸行(岐) 中村 功(三) 日詰 彰則(愛)  |
| 競技役員長   | 稲垣 翔悟   |
| 総務部長    | 松島 貴胤   |
| 競技審判部長  | 岩崎 真樹(静)  |
| 競技審判副部長 | 黒田 匠馬(岐) 道明 伸也(三) 松本 禄生(愛)  |
| 審判員     | 武藤 芳紀 原 賢一 横田 大 村上 浩介<br>石川 大樹 浦本 怜奈 湯山 浩子 太田 清子<br>岩崎 都志恵 小泉 佳世子 加藤 善久 若松 誠<br>斉藤 勲 中込 治 奥山 高志 田中 英史<br>橋口 知美 村上 かおり 河角 伸二 山崎 則子 |
| 進行係     | 柳瀬 雅仁 加古 伸吾 野瀬 泰弘 千賀 裕斗   |
| 記録係     | 渡部 豊 末岡 良彦 上出 美佳 藤井 珠生  |
| 総務係     | 小栗 孝司 橋本 泰介 立松 彰吾   |
| 会場係     | 上島 昌之 亀井 一輝 尾関 靖  |
| 医務係     | 中村 瞳  |
| 補助員     | (16日) 浜名高校・掛川西高校・掛川東高校<br>(17日) 浜松大平台高校・浜松湖北高校・浜松聖星高校・オイスカ高校<br>浜名高校・浜松市立高校   |

## 開会式・閉会式次第

### 開 会 式

- ① 役員・選手整列
- ② 開式通告
- ③ 優勝旗返還
- ④ 主催者挨拶
- ⑤ 競技役員長注意
- ⑥ 選手宣誓
- ⑦ 閉式通告
- ⑧ 諸注意
- ⑨ 役員・選手退場

### 閉 会 式

- ① 役員・選手整列
- ② 開式通告
- ③ 成績発表
- ④ 表彰
- ⑤ 閉式通告
- ⑥ 役員・選手退場

## 実 施 要 項

### 1. 開会式・閉会式について

開 会 式            平成30年6月16日（土）    12時00分

競技開始                            6月16日（土）    12時30分

6月17日（日）    9時30分

閉 会 式                            6月17日（日）    全競技終了後

会 場                            岡崎中央総合公園（体育館）

表 彰                            3位まで表彰

（前年度優勝校は、優勝旗を16日11時までに会場に持参すること。）

### 開・閉会式の整列隊形について

#### 【開会式】

|       |
|-------|
| 本 部 席 |
|-------|

#### 【閉会式】

|       |
|-------|
| 本 部 席 |
|-------|

|                |     |     |     |
|----------------|-----|-----|-----|
| 愛 知            | 静 岡 | 岐 阜 | 三 重 |
| 男 子 女 子        |     |     |     |
| 1 2 3    1 2 3 |     |     |     |

|         |         |
|---------|---------|
| 男 子     | 女 子     |
| 1 2 3 3 | 1 2 3 3 |

### 2. 総監督会議

- ① 平成30年6月16日（土）10時から岡崎中央総合公園（体育館）審判控室で行なう。
- ② 監督・コーチおよび選手の変更は総監督会議をもって最終のものとし、それ以後の変更は認めない。

### 3. 監督会議

- ① 平成30年6月16日（土）10時15分より各県ごとに行う。
- ② 場所については、放送により各県総監督が指定する。

4. 練習について

平成30年6月15日（金） 14時00分～17時00分

※各県3コート、3時間を出場校で調整し合ってください。

平成30年6月16日（土） 9時00分～10時30分

※9時00分～ 9時45分 各県男女3位校と男子2位校、各校1コート使用

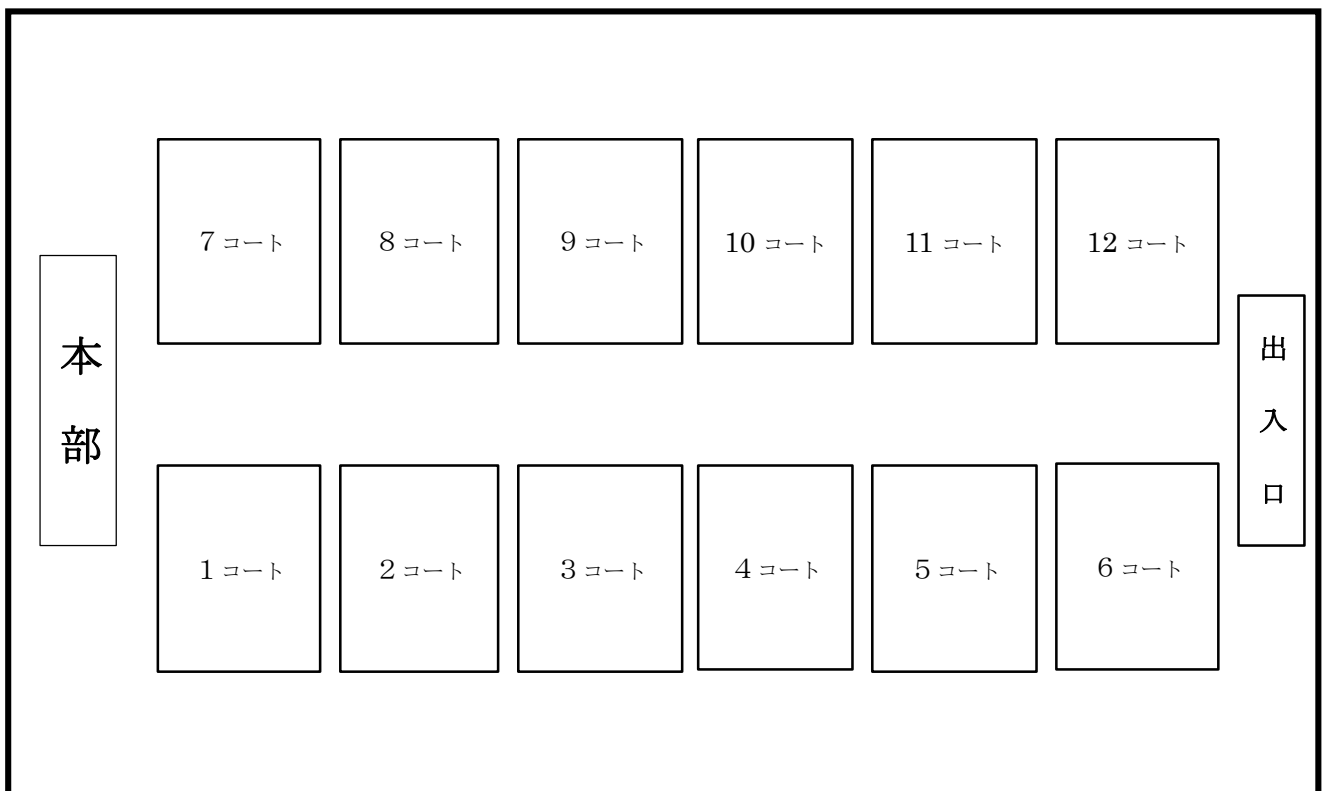
※9時45分～10時30分 各県男女1位校と女子2位校、各校1コート使用

平成30年6月17日（日） 9時00分～9時20分

準決勝進出校各1コートとする。

（タイムテーブル上のコート、トーナメントの若番が若番コート）例：BT9の若番が1コート

5. コート番号及びコート割りについて



6. 会場について

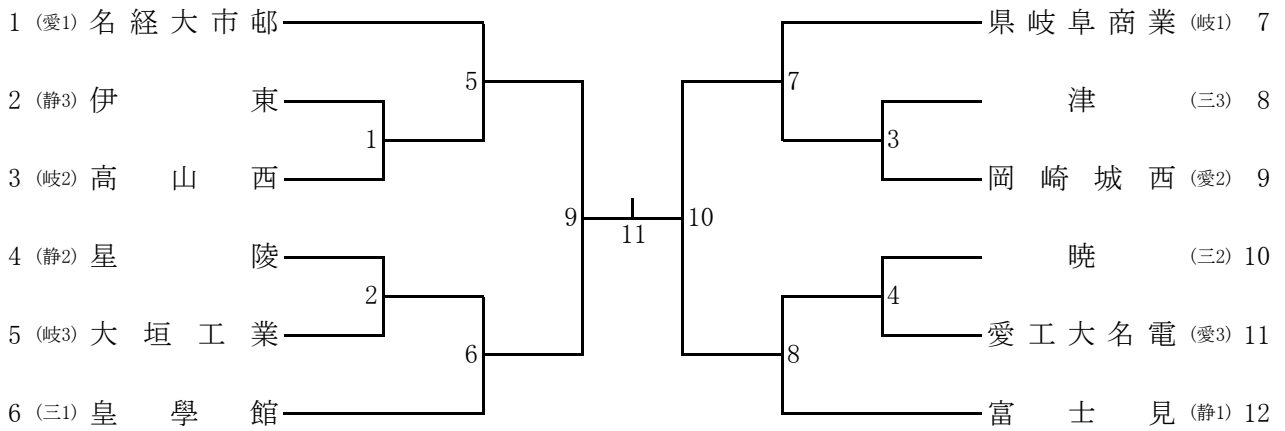
岡崎中央総合公園（体育館）

岡崎市高隆寺町字峠1

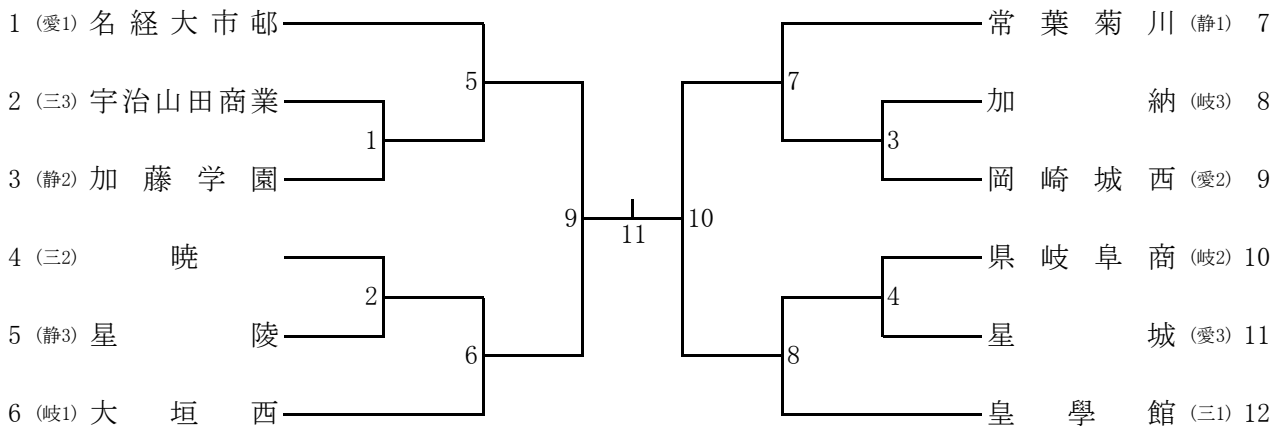
※東名高速「岡崎インター」出てすぐ

# 組 合 せ

## 男子の部



## 女子の部



## タイムテーブル

| 平成30年6月16日(土) 岡崎中央総合公園 (体育館) BT:男子学校対抗 GT:女子学校対抗 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| コート  | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     | 6     | 7     | 8     | 9     | 10    | 11    | 12    |
| 1回戦<br>12:30~                                    | BT 1  | BT 2  | BT 3  | BT 4  | BT 5  | BT 6  | GT 1  | GT 2  | GT 3  | GT 4  | GT 5  | GT 6  |
| 2回戦<br>14:30~                                    | BT 7  | BT 8  | BT 9  | BT 10 | BT 11 | BT 12 | GT 7  | GT 8  | GT 9  | GT 10 | GT 11 | GT 12 |
| 平成30年6月17日(日) 岡崎中央総合公園 (体育館) BT:男子学校対抗 GT:女子学校対抗 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| コート  | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     | 6     | 7     | 8     | 9     | 10    | 11    | 12    |
| 準決勝  | BT 9  | BT 10 | BT 11 | BT 12 | GT 9  | GT 10 | GT 11 | GT 12 | GT 13 | GT 14 | GT 15 | GT 16 |
| 決勝   | BT 11 |       |       |       |       |       | GT 11 |       |       |       |       |       |

(注) 準決勝は、第1複、第2複を2コート並行、決勝は、第1複、第2複、第1単を3コート並行して行う。ただし、3位決定戦がある場合は、コート割り当てを変更する。

## 競技審判上の注意

### [全般的事項]

1. この大会は、東海高等学校体育連盟が定めた大会要項及び（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、公認審判員規程により行う。
2. 審判はすべて大会本部にて行う。なお、原則としてサービスジャッジはつけない。
3. 服装は、平成30年度（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とする。上衣の背面中央に高等学校名及び県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm、横30cmの大きさを基準とし、学校名と県名を黒または濃紺の日本語で記入する。
4. 参加選手は、転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。外国人留学生もこれに準じる。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各県高体連会長の許可があればこの限りではない。
5. 試合進行は原則としてタイムテーブル通りに行うが、競技の進行時間によっては開始時刻及びコートを変更することがあるので放送には十分注意をすること。
6. 試合が連続する場合のインターバルは次の通りとする。
  - ・学校対抗が連続する場合は20分
  - ・2コート並行して行い、同一選手が連続して試合をする場合は10分
7. 各試合のインターバルと指示・助言は次の通りとする。
  - ・すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になった時、60秒を越えないインターバルを認める。
  - ・第1、第2、第3ゲームの間に120秒を越えないインターバルを認める。
  - ・すべてのインターバル時に2人までコート（競技区域）内に入って指示・助言ができる。チェンジエンドの際は、チェンジエンドしてからとする。主審が「(コート番号) 20秒」とコールしたらコートを離れるものとする。
8. 試合中のアドバイスについては次の通りとする。
  - ・それぞれのコート後方に選手用ベンチとは別にコーチングシートを2席置くのでそこで行うこととする。選手名簿に記載されている者なら誰が座っても良いが、必ずIDカードを首からかけることとする。
  - ・インプレー中に声をかけることやコーチ席へ選手を呼び出すことはできない。
9. 応援については次の通りとする。
  - ・ベンチや観客席からの応援は、アドバイスではなく「1本！」などの一般的な応援とし、選手のプレーに悪影響を及ぼしてはならない。また、うちわなどを叩いての鳴り物の応援はしない。
10. 試合中の選手の水分補給については、必ず主審の許可を必要とする。容器は倒れてもこぼれない蓋付きの容器を使用し、主審横の指定した入れ物に入れること。氷嚢の使用はインターバル時のみとし、保冷バッグに入れてベンチで保管すること。クーラーボックスの持ち込みは禁止する。
11. プレーの遅延に関して、1度目は警告、2度目はフォルトとする。ただし、サービスに関して、両サイドが態勢を整えた後にサービスを不当に遅らせたら、直ちにフォルトになる。
12. 次のような違反行為に対しては厳正に対処する。
  - ・汗ふき等で故意にプレーを中断すること。必要な場合は、主審に申し出ること。
  - ・主審の許可無しにコートを離れる行為
  - ・故意にシャトルに手を加えたり破損したりする行為
  - ・不品行な振る舞い。審判員や観客に対し横柄な振る舞いや下品で無礼な態度、言動
  - ・ラケットや身体でネット等のコート施設を叩くとか、耳障りなかけ声や叫び声を発する等の競技規則を越えた不品行または不快な行動

13. 競技中の怪我や病気の際、コートに入ることが許されるのは、通常医師などの他、必要と認められる競技役員に限られる。
14. 審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認められない。もし、審判の判定に疑問がある場合は、次のサービスがなされる前に、当該選手と監督に限り、質問をすることが許される。
15. 選手は試合終了後、選手同士の握手の後、主審とも握手をすることを心がけること。
16. その他は、総監督会議の打ち合わせ通りとする。

[学校対抗について]

1. 監督、コーチ、マネージャー及び選手の変更については総監督会議をもって最終のものとし、それ以後の変更は一切認めない。
2. 初回戦のオーダー用紙は、受付時に渡すプログラム資料の袋に同封する。次回戦以降は試合終了後、主審より手渡すものとする。
3. オーダー用紙は、複写式（3枚）で記入後、（A）（B）を所定の封筒に入れて、本部のオーダー用紙提出所に提出し、（C）を自校で保管すること。1回戦は、11時30分までに、それ以降は試合開始20分前までに提出すること。対戦校立ち会いのもとでオーダー交換を行うので、遅れないようにすること。
4. 指示のあった時間までにオーダー用紙が提出されないときは棄権とする。
5. 選手団の集合場所は特に設けない。放送の指示に従い指定コートに集合すること。
6. ベンチに入れるのは、選手名簿に記載された者のみとする。
7. 試合開始前の練習は、対戦チームと挨拶後、試合ごとに3分間とする。
8. 試合は、準決勝は2コート並行、決勝は3コート並行で行う。但し、3位決定戦がある場合は、コート割り当てを変更する。
9. 試合は、1回戦は5試合すべて行う。ただし、勝敗決定後のメンバー変更は主審に申し出て行い、2ゲームで打ち切る。2回戦以降の試合は勝敗決定（3マッチ先取）後打ち切りとする。

[一般上の注意]

1. 競技会場の開場時刻は午前8時30分、受付は8時50分からとする。
2. 競技場では、係員の指示や会場表示に従って、下足と上履きの区別をきちんとすること。
3. 競技場（フロア）内での飲食は厳禁である。但し、「全般的事項10」を除く。
4. 部旗・応援旗等は、競技に支障のないように配慮すること。競技や大会の運営に支障が生じると本部が判断したときは、運営側で取り外すこともある。
5. 応援をする際には、競技に支障がないように配慮をすること。太鼓、ラッパ、笛などの鳴り物、メガホンの使用、うちわ、ペットボトル等を叩いての応援は禁止する。競技に支障が生じると判断した場合は、競技規則に基づき厳正に対処する。
6. フラッシュを用いての写真撮影は禁止する。
7. 会場で出たゴミは基本的には各学校の責任のもと持ち帰ること。弁当を注文した学校は、指定された時間までに空き箱を返却すること。
8. 会場施設内の電源（コンセント）の使用は一切禁止とする。
9. 競技中の疾病・怪我については、応急処置のみ主催者で行うが、その後は各校で処置すること。
10. 貴重品の管理は各校で責任を持って行うこと。
11. 選手は開会式、閉会式は、すべて競技用ユニフォームで参加すること。
12. 閉会式に表彰を行うので3位までに入賞した学校は残ること。
13. 観覧席では立っての応援は禁止する。また、事故防止のため最前列の手すりにはもたれないようにすること。